

第6回 高崎HANABIコンクール 結果および講評

【審査結果】

順位	作品名	業者名	県名	年齢	出品者名
優 勝	^{はる} 春の ^よ 夜に ^ま 舞う ^{ほたる} 蛍の ^{ひかり} 光	(株)唐津煙火	佐賀県	34	^{きづか} 木塚 ^{ともや} 智哉
準優勝	^{てんくう} 天空の ^{まんげきよう} 万華鏡 ～ ^{よぞら} 夜空に ^{かがや} 輝く ^{ひかり} 光の ^{アート} ～	(株)小松煙火工業	秋田県	33	^{いとう} 伊藤 ^{こうや} 航也
優秀賞	^{ひかり} 光の ^{しずく} 雫・ ^{ひかり} 光の ^{はもん} 波紋	(有)華松煙火	長野県	34	^{かみじょう} 上 條 ^{りょうじ} 僚士

【審査委員講評】

優 勝 18 番 春の夜に舞う蛍の光 (株)唐津煙火

揺れ動く綺麗な緑の光が、見事に蛍の光を表現していた。大玉も見事だった。

準優勝 14 番 天空の万華鏡 ～夜空に輝く光のアート～ (株)小松煙火工業

色彩が鮮やかでまとまりの良い万華鏡が印象的で、かつ一つ一つの万華鏡の完成度も高かった。

優秀賞 5 番 光の雫・光の波紋 (有)華松煙火

タイトルと花火を見て素直に頷けるような、光の雫と波紋がよく表されており、大玉の完成度も高かった。

まずはじめに、安全面での減点がゼロであったことを評価したい。

全体として完成度の高い作品が多かった中で、今回は、玉名をシンプルに主張した花火が高い評価を得た大会だった。7号玉のクオリティが年々高くなってきていることを感じつつも、その7号玉の存在が必然であるような作品に期待したい。

※審査に関しては、第1回から、以下の方法で行われていることを、改めて明らかにしておきたい。

- 1) 本コンクールでは、審査委員には各作品の玉名のみが知らされており、出品業者名は不明な状況下で審査が行われている。
- 2) 審査委員と出品者が利害関係(同一会社の師弟関係等)にある場合には、その審査委員による当該出品者作品の採点は採用されないルールを徹底している。